

令和8年度消防研究センター等の一般公開 (開催報告)

消防研究センター

東京都調布市の同じ敷地内に位置する消防研究センター、消防大学校、日本消防検定協会及び一般財団法人消防防災科学センターにおいて、4月に一般公開を開催しました。

この一般公開は、科学技術週間(「発明の日」(4月18日)を含む週)に実施しているもので、今回は、実開催(敷地内の施設の公開や実演等、4月17日(金)に実施)と、令和3年度から行っている動画公開(4月10日(金)～4月20日(月))を併せて実施しました。実開催では、589人が来場し、研究官による研究内容の説明や、実演の見学が行われました。

実開催では32項目を公開し、動画公開では100動画を配信しましたが、ここでは実開催における消防研究センター関連項目の一部について紹介します。

なお、消防研究センターホームページには、一般公開で配信した動画の一部や研究開発等に関する様々な動画を掲載していますので、是非ご覧ください。

(URL: https://nrifd.fdma.go.jp/public_info/library/kenkyu_kaihatsu/index.html)



[動画ページの二次元バーコード]

1 軽油の燃焼を紹介 (消防研究センター：実演)

軽油の火災危険性を示すために、水に浮かせた軽油の燃焼中に、水が高温の軽油と接触することにより、急激に沸騰して爆発的な燃焼となる「ボイルオーバー現象」を紹介しました。



写真1 軽油の燃焼実験

2 赤外線カメラを使った温度把握 (消防研究センター：実演)

物体の熱をとらえる赤外線カメラの特性の紹介と、ヒーターの高温部分や燃料の火炎を観察し、他の温度測定方法と比較する実演を行いました。

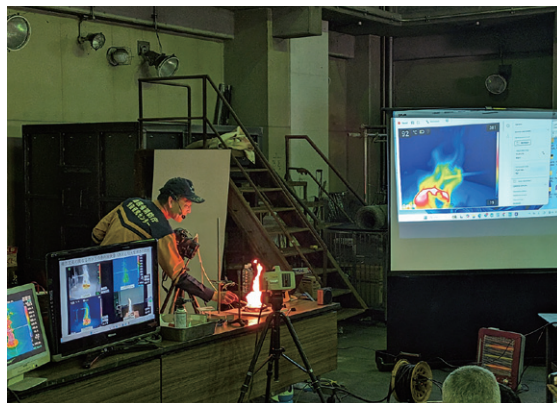


写真2 赤外線カメラを使った温度把握の実演

3 高発泡装置を用いた泡消火実験と水蒸気消火用ノズルの展示(消防研究センター:実演)

泡消火による消火原理の説明や、泡が流動展開していく様子を紹介しました。

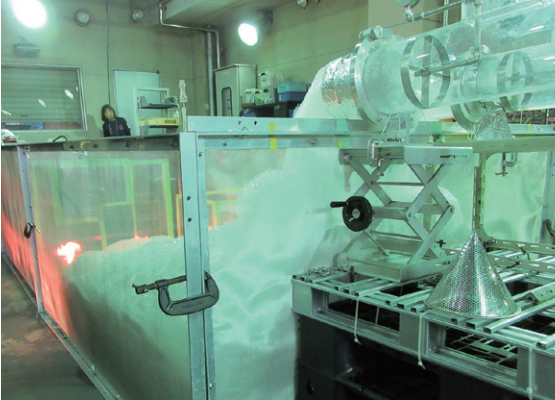


写真3 高発泡装置を用いた泡消火実験

5 危険な現場で使用するリモコン式の無人放水車の紹介(消防研究センター:展示)

消防隊員が近づくことができない危険な現場において、リモコン式無人放水車を使用して消火活動を実施する様子を紹介しました。



写真5 危険な現場で使用するリモコン式の無人放水車の紹介

4 原因調査室の業務の紹介(消防研究センター:展示)

第1鑑識室のX線CTシステム、デジタルマイクロスコップ等の調査機材を展示し、原因調査室の調査業務、研修業務、支援業務を紹介しました。



写真4 原因調査室の業務の紹介

6 消防大学の教育訓練資機材(消防大学校:展示)

消防大学校における教育訓練で使用している消防車両等の展示を行いました。



写真6 消防大学の教育訓練資機材

7 住宅用消火器の消火実演 (日本消防検定協会：実演)

住宅用消火器による天ぷら油火災の消火実演を行いました。

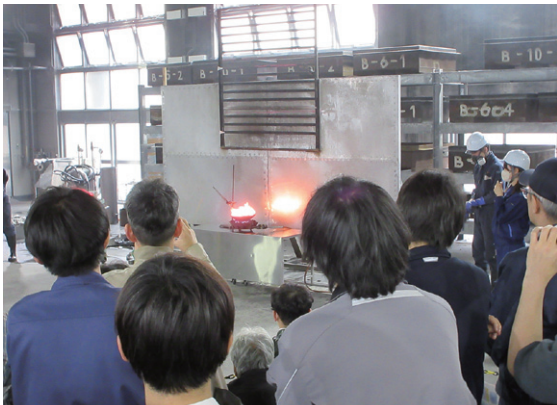


写真7 住宅用消火器の消火実演

8 避難所HUG (消防防災科学センター：実演)

災害時の避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを疑似体験できる避難所HUG（ハグ）の風水害版について、実演を交えて紹介しました。



写真8 避難所HUG

9 動画公開画面

動画公開については、消防研究センターホームページに次のような画面を設けて実施しました。



来年度も科学技術週間に併せて一般公開を開催する予定ですので、開催の詳細については消防研究センターのホームページ (<https://nrifd.fdma.go.jp/index.html>) をご確認ください。

問い合わせ先

消防庁消防研究センター
TEL: 0422-44-8331 (代表)